

原著 (Article)

卒業生と教員によるコンサート「An die Musik」・ 卒業生による自主的コンサート「トロイメ Träume」

——これまでの経緯と発展について——

**About the concert series “An die Musik” and “Träume”:
history and recent developments**

宮田 俊雄*

MIYATA, Toshio*

林 香澄**

HAYASHI, Kasumi**

1. 演奏会開始の背景・動機

2008年の教育学部設立後、2009年、2010年に、ファカルティディベロップメント (FD 活動) のひとつとして、また椋山女学園大学教育学部の存在を社会に幅広く示すために必要であると考え、教員によるコンサート活動を開始した。翌年、2011年に教育学部第1期生が卒業したことを機に、「卒業生と教員によるコンサート ～An die Musik ～音楽に寄せて～」を発足させた。きっかけは、故・椋山正弘学園長が、第1期生の教員採用試験の高い合格率に対し新聞社のインタビューに答え、「卒業後もサポートしていくことが大切である」と教育は続けていくものという理念を語っていたことによる。2020年現在では、第10期生の多くが教員となり次世代の教育へと継続し、音楽を専攻した学生の社会的貢献も大きく広がりを持つようになっている。卒業生が教員とともにひとつの演奏会に参加する意義は、彼らが社会に出てから学生時代とは違う感情で音楽と向かい合い、心の内側から表現すること、演奏活動が続けることに生きがいを感じ、自発的な活力となることである。しかしながら日々の生活からは思うように練習時間は取れないのが現実である。小学校教員を勤めるある卒業生から、最近自分自身へのインプットが足らず、担任業務など学校現場の忙しさに追われる毎日を過ごし、精神的に教員生活に疲れていると相談を受けたことがある。学生時代とは違い演奏する動機がなければ、日常的に練習を習慣づけていない限りどうしても舞台演奏に立つきっかけは難しくなってくる。しかし大きな舞台に出ることに尻込みせず、決意をしたら一年間の余裕を持ち、計画的に自分と向かい合う時間を取り、少ない時間の中でも目的意識を持って練習をコツコツと続けて欲しい。そんな現状の中から立候補制により、出演者を毎年募っている。その際、著者の林香澄 (第2期卒業生 旧姓 後藤) が、各期の卒業生との連絡を取っている。以下、第1期卒業生よりこれまでの音楽コース卒業生の数、および教員 (講師も含む) の人数を挙げる (表1)。

* 椋山女学園大学教育学部

** 稲沢市立小正小学校

表1 音楽コース卒業生数

第1期生21人（小学校20人）	
第2期生22人（小学校21人）	
第3期生22人（小学校12人，中学・音楽2人（1人は小学校から転勤））	
第4期生23人（小学校17人）	
第5期生22人（小学校17人，中学・音楽1人）	
第6期生15人（小学校14人，中学・音楽1人）	
第7期生13人（小学校8人，中学・音楽2人（1人は2年目に合格））	
第8期生8人（小学校3人）	
第9期生19人（小学校14人）	
第10期生12人（小学校8人，中学・音楽1人〔予定〕）	
（ ）は小学校・中学校教員数	

2. 演奏会を通して

教育学部の音楽コースを目指し入学した学生は、幼少時から楽器や声楽を習っている学生も多く、または学校で吹奏楽団や合唱部の舞台経験により、その厳しさと楽しさを知っている。大学入学試験には音楽実技などはないため、個々に音楽的知識、演奏能力などは非常に差があるが、教職に就く目的意識や音楽を続けたいという純粋な情熱を持っている学生が多いことは事実である。曲の難易度が上がる程、それを表現するための技術も高度なものが必要となる。しかし、ただ技術の壁に阻まれて諦めるのではなく、理論的ステップを踏むことで進歩向上することができる。そのためソルフェージュ、音楽史、音楽理論、楽曲分析、音楽鑑賞、学校教育の学びも非常に重要である。4年間の学びの集大成として卒業試験があり、音楽専攻では演奏と副論文作成、作曲分野で作品発表があり、音楽教育では論文発表を行う。学内の卒業試験発表後に、もう一度一般公開の卒業演奏会を電気文化会館コンサートホールで行っている。入学した時点から、そこまで自分自身を引き上げていく力と、最後の卒業演奏会に向けてはさらに能力を伸ばし、その成長には目を見張るものがある。

音楽を聴く喜びはなぜ生まれるのか、なぜ人は音楽を聴くことで感動するのか。抽象絵画のカンディンスキーによれば、「芸術は内的要素と外的要素のふたつの要素から成る。内的要素というのは芸術家の魂の感じた感動であり、芸術家はその感動を、感覚を通して作品にまで造形する。内的要素、すなわち感動はどうしても存在しなくてはならない。一方、観客（鑑賞者）は逆にその造形化された作品を自己の感覚で受けとめて、自己の魂の中に芸術家の感じたような感動を体験する」「この両方の感動がなければ芸術は成立しない。この点では、絵画芸術も音楽と全く同じでどちらも「伝達」に他ならないのである」（高階 1971）。大切なのは、何よりもまず内的な感動があるかどうかである。卒業後も、演奏活動を通して内的要素「感動」を持ち続けられるよう An die Musik の企画を続けたいと考えている。

3. 演奏会の段取り・特色・独創性

本番の日程取りは、1年前にホールの予約を取る。希望者が多い場合は抽選となり、電気文化会館コンサートホールは、名古屋で最も稼働率の高い音楽専用ホールのため、土日の抽選は特に倍率が高く、演奏会シーズンは取れる確率は非常に小さい。平日では、就職している卒業生は出演不可能であり、土日しか取れないことの制約は大きな問題である。そのため、近年は、ホールが取りやすい1月に開催することが多くなっている。経費（ホール使用料、チラシ印刷費など）については、最初の2年間は学園研究費Cの援助を受け、FD活動の一つとして入場有料として行っていたが、2013年から大学活性化経費を受けられたことにより、入場無料とし全面的に援助を受けている。近隣の音楽大学や教育学部系の大学では、在学生による演奏会、または教員による演奏会はあるが、卒業生が出演する演奏会は椋山女学園大学のみの特色である。

演奏会プログラムは、前半が卒業生による演奏、後半が教員による演奏という構成を取っている。「卒業生と教員によるコンサート～An die Musik～」(音楽に寄せて)とタイトルを改め、以来、毎年演奏会を行っている。第7回からは、在学生も出演し、器楽アンサンブルや、オーケストラ、合唱などで参加している。在学生は、社会に踏み出しアウトリーチ活動として、公開の場で聴衆とともに音楽を共有することは授業では味わえないものである。音楽教員の演奏は、専任のほか、非常勤講師が出演している。また高大連携活動として、椋山女学園中学校、高等学校の音楽教員の参加により、声楽独唱や、室内楽演奏を行っている。第1回演奏会では、当時椋山中学校2年生の辻彩奈さん(その後国際コンクールで数多く受賞し、現在プロ演奏家として活躍している)の出演、今年度はフルートコンクールで受賞した椋山高校1年生の柏木真菜実さんの出演を予定している(資料1, 資料2)。

4. 演奏会の発展「卒業生による自主的コンサート『トロイメ』について

このAn die Musik演奏会から、卒業生による自発的な新しい演奏活動「トロイメ」(Träume)が生まれた。An die Musikは出演枠が限られており、毎年定期的に演奏会に出る機会が保証されているわけではない。その意味でこの「トロイメ」は、卒業生同士で自主的に企画、構成を行うことで、演奏会時期、内容、出演者などを決めるメリットがある。

(1) 卒業生による自主的コンサート「トロイメ」の発足

現在、音楽専攻の卒業生の多くは学校現場で教員として働く者が多く、日々の担任業務や校務分掌の仕事に追われ、学生の頃と比べ、音楽と関わる時間がとても少ない。実際に小学校で働いている卒業生は、音楽の授業や合唱部などの指導、児童が演

奏するための楽譜作り，学校の記念行事での校歌伴奏など，学校生活のごく一部ぐらいである。指導者として音楽を教える喜びは感じるものの，仕事にも慣れてくると，「やっぱり音楽が好き」「自分自身も演奏者としてもっと音楽をしたい」「自分の音楽技術を高めたい」「ピアノが好きで，たくさんの人に聴いてもらえるととても嬉しい」という思いをもつようになる卒業生が増えてきた。

著者の林は，卒業して大学院に進学をし，大学院在学中の頃から，ピアノソロをはじめ，仲間たちとアンサンブルや合唱などで An die Musik に出演してきた。しかし，共に舞台に上がった同期や後輩から，「An die Musik に出たくても毎年卒業生として出られる枠が少ないため，希望者が多いとなかなか出られない。もっと出演できる機会があると嬉しい」や「An die Musik は大学教員も出るためレベルも高く，聴衆もそれなりの耳を持っている。誰でも出演できるわけではないので，そこまでの自信はないが，音楽を発表する場には出たい」などの意見があがり，2016年3月に，元・相山女学園大学教育学部教授である植松峻先生のもと，女声合唱団「トロイメ」を結成し，1年後の2017年3月に熱田文化小劇場にて第1回コンサートを開催した。

(2) An die Musik との違い

上記のように，An die Musik ではクラシック曲をメインとした演奏会であり，大学教員を含め，出演者の演奏に期待して聴衆は音楽会に足を運んでいる。その一方トロイメでは，自分自身の音楽技術研鑽のため，演奏会という場を設け，自身の音楽と向き合う喜びを感じながら音楽活動を続けたいという思いをもって集まり活動している。しかし，ほとんどが学校現場の指導者として働いており，児童は音楽で教科書の内容を勉強するだけになりがちで，生の音楽に触れる機会があまりないこの現状をどうにかできないかと思うようになった。そのため，演奏会に行ったことがない子どもたちにも生の音楽に触れることができる機会をつくり，クラシックだけでなくミュージカルや映画音楽など，幅広いジャンルを演奏することで，音楽に親しんでもらいたいという思いで，そのようなプログラムを作ることにした。また，卒業生の中には自身の子どもを育てている者も多く，親子でも楽しめるように，堅苦しくない，気軽に来てもらえる演奏会であることもコンセプトの1つとした。実際に，出演者の教え子からは「先生の演奏する姿がとってもかっこよかった」「チェロってかっこいい楽器だね」というなどの声があった。また，子どもたちが実際に演奏会という場に行くことで，演奏を聴くマナーも体験しながら学ぶことができると感じている。

(3) 「トロイメ」の活動を通して

発足以来，ほぼ毎月大学の練習室や小学校の音楽室で合唱練習を続け，名古屋市内の文化小劇場でコンサートをこれまでに年1回計4回開催している（資料3）。発足した当初は，2期生が中心となって活動を行ってきたが，結婚，出産などそれぞれの環境が変わりつつ，世代の違う学年とのアンサンブル，合唱参加者も増えた。また大

学教員からの声掛けがあり、現役学生からの認知も広まり、卒業したての人や仕事に慣れて落ち着いた人からの参加も増えてきた。こうして、学生当時に関わりがなくても、この場を通じてつながりができ、同窓会的な場として、有意義な活動になっている。実際にトロイメの活動に参加している卒業生からは、この場を通して「大学で学んだことを活かしながら、これからも一緒に学んだ仲間たちと音楽を楽しみたい」「仲間たちとのつながりを今後も大切にしたい」「仕事以外の趣味の時間を持つことで、人生を豊かにしたい」「演奏活動を続けることが生きがいであり、仕事や日々の生活の活力になっている」など、それぞれにとっての大事な存在となってきた。今後もメンバーが入れ替わることがあっても、卒業生の活動の場として大きな意義があると思う。

■参考文献

- 高階秀爾（1971）名画を見る眼 岩波書店
 セイモア・バーンスタイン（1999）心で弾くピアノ—音楽による自己発見— 音楽之友社
 船山信子（2003）ある「完全な音楽家」の肖像—アンリエット・ピュイグ・ロジェが日本に遺したもの— 音楽之友社

資料1 An die Musik（第4回より名称変更）演奏会記録

第1回 椋山女学園大学 室内楽演奏会 ～連弾からアンサンブルへ～

2009年12月7日(月) 宗次ホール

音楽教員による演奏会

第2回 椋山女学園大学 室内楽演奏会

2010年10月25日(月) 宗次ホール

音楽教員による演奏会

第3回 椋山女学園大学 室内楽演奏会

2011年10月31日(月) 電気文化会館 ザ・コンサートホール

1期生 浅岡 奈津子（ピアノ）

東瀬 今日子（メゾ・ソプラノ）

村上 佳乃（ピアノ）

椋山女学園中学校2年生 辻 彩奈（ヴァイオリン）

教員による名フィルメンバーとの室内楽演奏

第4回 卒業生と教員によるコンサート An die Musik ～音楽に寄せて～

2012年11月24日(土) 電気文化会館 ザ・コンサートホール

2期生 岡田 千佳（サクソ）

後藤 香澄（ピアノ）

村田 玲奈（ピアノ）

八尋 美和（メゾ・ソプラノ）

2・3期生有志（合唱）

教員による演奏

第5回 卒業生と教員によるコンサート An die Musik ～音楽に寄せて～

2013年12月4日(水) 電気文化会館 ザ・コンサートホール

2期生 後藤 香澄（ピアノ）

3期生 石川 歌織（ソプラノ）

芝田 育代（作曲・ピアノ）

三ツ口 葵（ソプラノ）

在学生による金管楽器アンサンブル

教員と在学生による金管楽器アンサンブル

第6回 卒業生と教員によるコンサート An die Musik ～音楽に寄せて～

2014年12月6日(土) 電気文化会館 ザ・コンサートホール

1期生 浅岡 奈津子 (ピアノ)

2期生 後藤 香澄 (ピアノ)

4期生 今岡 美晴 (ソプラノ)

瀧本 瞳 (ソプラノ)

三輪 真弓 (ピアノ)

教育研究科1年 山本 朱莉 (ソプラノ)

2・3期生有志 (合唱)

在学生による木管楽器アンサンブル

教員による演奏, 作曲作品発表

第7回 卒業生と教員によるコンサート An die Musik ～音楽に寄せて～

2015年12月13日(日) 電気文化会館 ザ・コンサートホール

1期生 浅岡 奈津子 (ピアノ)

2期生 後藤 香澄 (ピアノ)

3期生 小林 千紘 (ピアノ)

4期生 今岡 美晴 (ソプラノ)

瀧本 瞳 (ソプラノ)

濱本 理冴 (ピアノ)

教育研究科2年 山本 朱莉 (ソプラノ)

2・3・4・5期生有志 (合唱)

在学生によるアンサンブル

教員による演奏

第8回 卒業生と教員によるコンサート An die Musik ～音楽に寄せて～

2016年12月18日(日) 電気文化会館 ザ・コンサートホール

2期生 岡田 千佳 (サクソ)

後藤 香澄 (ピアノ)

3期生 小林 千紘 (ピアノ)

4期生 今岡 美晴 (ソプラノ)

瀧本 瞳 (ソプラノ)

三輪 真弓 (ピアノ)

5期生 井川 美咲 (ピアノ)

2・4・5期生有志 (合唱)

椋山女学園中学校, 高等学校教員による演奏

教員による独唱, 室内楽

第9回 卒業生と教員によるコンサート An die Musik ～音楽に寄せて～

2017年12月9日(土) 電気文化会館 ザ・コンサートホール

- 1 期生 東瀬 今日子 (ソプラノ)
- 2 期生 後藤 香澄 (ピアノ)
- 5 期生 横井 美久 (ピアノ)
- 6 期生 池戸 希帆 (フルート)
- 7 期生 岩堀 日和 (ピアノ)
- 渡辺 希和子 (ヴァイオリン)

梶山女学園高等学校教員との共演

教員による作曲初演, 室内楽

第10回 卒業生と教員によるコンサート An die Musik ～音楽に寄せて～

2019年1月6日(日) 電気文化会館 ザ・コンサートホール

- 2 期生 後藤 香澄 (ピアノ)
- 3 期生 小林 千紘 (ピアノ)
- 4 期生 今岡 美晴 (ソプラノ)
- 8 期生 津留 聡美 (ピアノ)

在学生によるオーケストラ

教員による室内楽, 独唱

第11回 卒業生と教員によるコンサート An die Musik ～音楽に寄せて～

2020年1月18日(土) 電気文化会館 ザ・コンサートホール

- 1 期生 東瀬 今日子 (ソプラノ)
- 2 期生 林 香澄 (ピアノ)
- 5 期生 井川 美咲 (ピアノ)
- 8 期生 宇陀 はるか (ピアノ)
- 吉川 穂乃花 (ソプラノ)

梶山高等学校1年 柏木 真奈実 (フルート)

教員による独奏, 室内楽

在学生による合唱

資料2 「卒業生と教員によるコンサート An die Musik」のポスター

Munetsugu Hall

椋山女学園大学 室内楽演奏会

～連弾からアンサンブルへ～

2009年12月7日(月)

18:30 開場 19:00 開演

宗次ホール

ドビュッシー
グリーダ
ヴィヴァルディ
ブーランク
ドヴォルザーク

ピアノ連弾「小組曲」
ヴァイオリンソナタ 第2番 ト長調 Op.13
2本のトランペットのための協奏曲
フルートソナタ
ピアノ連弾「弦楽のためのセレナーデ」より
「ボヘミアの森」より
「スラヴ舞曲」より



宮田 俊雄/ピアノ



佐部利 弦/ピアノ



岩野 めぐみ/ピアノ



若林 亜由/ヴァイオリン



富久田 治彦/フルート



天久 由紀/トランペット



藤島 謙治/トランペット

全自由席 一般：3,500円 学生：2,000円

主 催：クラシック名古屋 共 催：宗次ホール 後 援：椋山女学園大学

**チケット
のお求め**

お問い合わせ

アイ・チケット TEL: 0570(00)5310 **アイ・チケット** Web (24時間受付) <http://clanago.com/i-ticket>
 宗次ホールチケットセンター TEL: 052(265)1718 (営業時間: 10:00～18:00)
 英文プレイガイド TEL: 052(972)0430 ヤマハプレイガイド TEL: 052(201)5152
 クラシック名古屋 TEL: 052(678)5310



くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

Munetsugu Hall

第二回 相山女学園大学 室内楽演奏会

2010年10月25日(月)

18:30開場 19:00開演

宗次ホール

ヴィヴァルディ	チェロソナタ B-dur	(チェロ・ピアノ)
サン＝サーンス	見えない笛	(ソプラノ・フルート・ピアノ)
ルーセル	ロンサールの二つの詩	(ソプラノ・フルート)
ラヴェル	5つのギリシャ民謡より	(ソプラノ・ピアノ)
中田直宏	Transfiguration	(ピアノ)
メンデルスゾーン	ピアノトリオ d-moll	(ヴァイオリン・チェロ・ピアノ)



小杉 裕子/ピアノ



岩野 めぐみ/ピアノ



山本 祐子/ピアノ



秋野 砂和子/ソプラノ



若林 亜由/ヴァイオリン



星野 順一/チェロ



富久田 治彦/フルート

全自由席 一般：3,500円 学生：2,000円

主催：♪クラシック名古屋 共催：宗次ホール 後援：相山女学園大学

チケット
のお求め

アイ・チケット TEL: 0570(00)5310 アイ・チケット Web (24時間受付) <http://clanago.com/i-ticket>

宗次ホールチケットセンター TEL: 052(265)1718 (営業時間: 10:00~18:00)

芸文プレイガイド TEL: 052(972)0430 ヤマハプレイガイド TEL: 052(201)5152

お問い合わせ

♪クラシック名古屋 TEL: 052(678)5310



くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

㊦ 第三回 梶山女学園大学

室内楽演奏会

2011年 10月31日(月)

18:30 開場 19:00 開演

会 場 **ザコンサートホール**
名古屋・伏見・電気文化会館

全自由席 一般：3,500円 学生：2,000円

program

シューベルト 歌曲「至福」「ます」
スメタナ オペラ「売られた花嫁」より アリア
モーツァルト ヴァイオリン・ソナタ 長調 K.301
エネスコ ヴィオラとピアノのための演奏会用小品
シューベルト ピアノ五重奏曲 イ長調「ます」
op.114, D.667



東瀬 今日子 ヌ・ソプラノ



村上 佳乃 ピアノ



特別出演 辻 彩奈 ヴァイオリン



浅岡 奈津子 ピアノ



小杉 裕子 ピアノ



宮田 俊雄 ピアノ



若林 亜由 ヴァイオリン



石橋 直子 ヴィオラ



幸田 有哉 チェロ



小金丸 章斗 コントラバス

協力：♪ クラシック名古屋 後援：梶山女学園大学

プレイガイド

アイチケット 0570-00-5310 <http://clanago.com/i-ticket> (web は 24 時間)

電文チケットセンター 052-204-1133 芸文プレイガイド 052-972-0430

ヤマハプレイガイド 052-201-5152

お問合せ：♪ クラシック名古屋 052-678-5310

Sugiyama
人龍になろう

梶山女学園大学 教育学部

卒業生と教員によるコンサート

An die Musik

～音楽に寄せて～

program

フルート

C.P.E.バッハ 無伴奏フルートソナタ

ピアノ

L.v.ベートーヴェン ピアノソナタ「悲愴」

F.ショパン 英雄ポロネーズ

F.ショパン 幻想曲

独唱

J.S.バッハ マニフィカト 他

サクセス

ナポリセレクション

管楽アンサンブル

（2・3年生器楽セミナークラス）

女声三部合唱

G.ロッシーニ 希望 他



岡田千佳 サックス



後藤香澄 ピアノ



宮田俊雄 ピアノ



天久由紀 トランペット



富久田治彦 フルード



村田玲奈 ピアノ



八尋美和 メゾソプラノ

平成24年 11月 24日(土)

13時30分 開場 / 14時 開演 入場無料

会場 電気文化会館 ザ・コンサートホール

名古屋市営地下鉄東山線・鶴舞線伏見駅4番出口より徒歩2分

主催：An die Musik 実行委員会

お問い合わせ先：052-781-4535

後援 梶山女学園大学

椋山女学園大学 教育学部
卒業生と教員によるコンサート

An die Musik

～音楽に寄せて～

PROGRAM

作曲発表

芝田育代：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ
ヴァイオリン / 千葉 安純 (賛助出演) ピアノ / 芝田 育代

声楽独唱

ヘンデル：オペラ「エジプトのジュリオ・チェザーレ」より
アリア「私の運命、嘆き悲しむでしょう」
ブッチャーニ：オペラ「ジャンニ・スキッキ」より
“お父様をお願い”
ソプラノ / 石川 歌織 ピアノ / 後藤 香澄

声楽独唱

小林秀雄：「瞳」ほか
ソプラノ / ミッコ 葵 ピアノ / 芝田 育代

ピアノ独奏

ショパン：ポロネーズ 第7番「幻想」op.61
ピアノ / 後藤 香澄

木管楽器
アンサンブル

モーツァルト：ディヴェルティメント K.439b
クラリネット / 酒井 愛穂音 クラリネット / 平松 香奈
ファゴット / 木原 利奈 (音楽セミナークラス3年生)

ピアノ独奏

リスト：ハンガリー狂詩曲 第2番
ピアノ / 佐部利 弦

金管楽器
アンサンブル

ガベイス：レクリエーション
ユーフォニアム / 長井 麻衣
サクソ / 岩佐 紘花 (音楽セミナークラス3年生)
トランペット / 天久 由紀 ピアノ / 宮田 俊雄

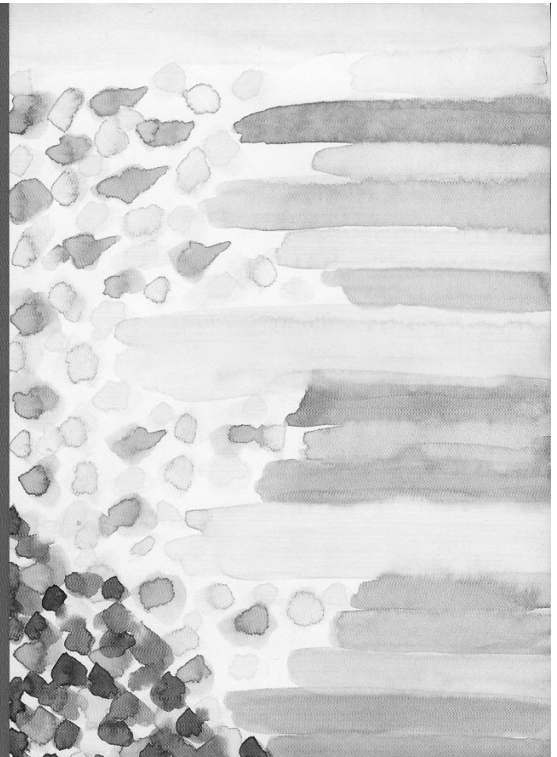


Illustration: 山田美穂 (椋山女学園大学教育学部 1年)

雪の降る感じとピアノの音のきれいな、かわいらしさを全体的に抑える色を使って表しました。
音楽がでるころと変わったりするところをいろんな色や線の形を変えて表しました。
たまにさみしい色があったので少し暖い色を使いました。

2013.12/4 水 19時開演

電気文化会館 ザコンサートホール

入場無料(要整理券)

■主催：椋山女学園大学教育学部

■後援：椋山女学園大学

■お問合せ：An die Musik tel.052-781-4535

椋山女学園大学教育学部卒業生と教員によるコンサート

An die Musik

「音楽を聴いて」イメージ画／後藤 瑞保 おだやかで、心があたたかくなるような部分があれば、激しく、勢いのある部分もある。激しく勢いのある曲を聴くと、穏やかなメロディにまた戻る。
(椋山女学園大学教育学部 1年) 2つの曲調は、相反するように思えてすべてなにかでスッとまっすぐにつながっている感じがしました。
まるで、山谷を越えて美しい湖につながるような感じがしたので、暗所から明所まで青い線(山を下る水のイメージ)を描きました。

2014.12/6 日 14:00開演

電気文化会館
ザコンサートホール 入場無料
(要整理券)

PROGRAM

モーツァルト：ドン・ジョヴァンニより「ぶってよ、マゼット」他

ソプラノ / 山本 朱莉(教育学研究科 1年)
ピアノ / 浅岡 奈津子(第 1 期生)

ドヴォルザーク：ジプシーの歌より

ソプラノ / 瀧本 瞳(第 4 期生)
ピアノ / 三輪 真弓(第 4 期生)

モショコフスキー：スペイン舞曲

ピアノ / 後藤 香澄(第 2 期生)、村田 玲奈(第 2 期生)

モーツァルト：フィガロの結婚より「楽しい思い出はどこに」

ソプラノ / 今岡 美晴(第 4 期生)
ピアノ / 後藤 香澄(第 2 期生)

モーツァルト：フィガロの結婚より「手紙の二重唱」

ソプラノ / 山本 朱莉(教育学研究科 1年)、今岡 美晴(第 4 期生)
ピアノ / 後藤 香澄(第 2 期生)

ロッシーニ：信仰 他

合 唱 / 第 2 期、第 3 期卒業生有志
ピアノ / 後藤 香澄(第 2 期生)

ドブラー：デュエッティノ アメリカン op.37

フルート / 池戸 希帆(教育学部 3年)
ヴァイオリン / 川瀬 まい子(教育学部 3年)
ピアノ / 川端 彩花(教育学部 3年)

シューベルト：三つのピアノ曲より

ピアノ / 宮田 俊雄

渡邊 康：100万回生きたねこ(初演)

モック木管五重奏団

■主催：椋山女学園大学教育学部

■後援：椋山女学園大学

■お問合せ：An die Musik tel.052-781-4535



An die Musik

椋山女学園大学教育学部卒業生と教員によるコンサート

2015.12/13日 14:00開演

電気文化会館 ザコンサートホール

入場無料(要整理券)

ピアノソラ：リベルタンゴ フルート / 池戸 希帆(教育学部4年) ヴァイオリン / 渡邊 希和子(教育学部3年)
ヴィオラ / 小野内 葵(教育学部3年) メロディオン / 小林 桜子(教育学部4年)
コントラバス / 松葉 琴恵(教育学部4年)

小林秀雄：演奏会用アリア「すてきな春に」 ソプラノ / 山本 朱莉(教育研究科2年) ピアノ / 浅岡 奈津子(第1期生)

ラヴェル：ソナチネより ピアノ / 小林 千紘(第3期生)

モーツァルト：歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」より どちらかと言えば髪黒い方がいい
ソプラノ / 瀧本 瞳(第4期生)、山本 朱莉(教育研究科2年) ピアノ / 浅岡 奈津子(第1期生)

ドビュッシー：連弾「小組曲」より ピアノ / 浅岡 奈津子(第1期生)、瀧本 理芽(第4期生)

ブッチーニ：歌劇「蝶々夫人」より ある晴れた日に ソプラノ / 今岡 美晴(第4期生) ピアノ / 後藤 香澄(第2期生)

シューベルト：ミサ曲 第2番 ト長調より キリエ ほか
合唱 / 第2、3、4、5期卒業生有志 ピアノ / 後藤 香澄(第2期生)

ラフマニノフ：前奏曲集 作品32より 第5番、第10番 ピアノ / 小杉 裕子

林光：「絵本物語」ほうすけのひよこ ソプラノ / 荻野 砂和子 ピアノ / 麦 雅由

シューベルト：ピアノソナタ 第19番 ハ短調より 第4楽章 ピアノ / 宮田 俊雄

■主催：椋山女学園大学教育学部

■後援：椋山女学園大学

■お問合せ：An die Musik tel.052-781-4535

An die Musik

梶山女学園大学教育学部卒業生と教員によるコンサート

～音楽に寄せて～

2016.12/18日
14:00開演

電気文化会館
ザコンサートホール
入場無料(要整理券)



井川 美咲(第5期生)(ピアノ) ベートーヴェン:ピアノソナタ 第31番 変イ長調 op.110 第1楽章
岡田 千佳(第2期生)(サクソフォン) 後藤 香澄(第2期生)(ピアノ)
ジャニーヌ・リュエフ:シャンソンとバスビエ
今岡 美晴(第4期生)(ソプラノ) 後藤 香澄(第2期生)(ピアノ)
ドヴォルザーク:オペラ「ルサルカ」より 「月に寄せる歌」
滝本 瞳(第4期生)(ソプラノ) 三輪 真弓(第4期生)(ピアノ)
モーツァルト:オペラ「ドン・ジョヴァンニ」より
「恋人よ、さあこの薬で」「ぶつてよマゼット」
小林 千紘(第3期生)(ピアノ) ラヴェル:水の戯れ
第2、4、5期生(合唱) 指揮:岡田千佳(第2期生) ピアノ:後藤 香澄(第2期生)
メンデルスゾーン:「三つのモテット」より
「善き羊飼いはよみがえる」「デュエット」 他
加藤 史(ソプラノ) 今泉 藍子(ピアノ)
ベッリーニ:ゆかしい月よ
ブッチーニ:オペラ「トスカ」より 「歌に生き恋に生き」
越谷達之助:初恋
田中 ゆりあ(ピアノ) 澤田 幸江(ヴァイオリン) 中村 暢宏(ヴィオラ) 星野 順一(チェロ)
モーツァルト:ピアノ四重奏曲 第1番 ト短調 K.478 第1、3楽章
二神 二郎(テノール) 小杉 裕子(ピアノ)
ジョルダーノ:いとしい女よ
トスティ:君なんかもう
ラーラ:グラナダ

■主催:梶山女学園大学教育学部 ■後援:梶山女学園大学
■お問合せ: An die Musik tel.052-781-4535

梶山女学園大学教育学部10周年記念

第9回 卒業生と教員によるコンサート

An die Musik

～音楽に寄せて～



2017.12/9 日
14:00開演

電気文化会館
ザコンサートホール
入場無料 (要整理券)

表紙絵／教育学部4年 太田 ほのか

- 主催：梶山女学園大学教育学部
- 後援：梶山女学園大学
- お問合せ：An die Musik tel.052-781-4535

PROGRAM

マルティヌー	マドリガル・ソナタ	フルート：池戸 希帆 (第6期生) ピアノ：岩堀 日和 (第7期生)	ヴァイオリン：渡辺 希和子 (第7期生)
ヘンデル	オペラ『ジュリアス・シーザー』より「優しい眼差しよ」		
モーツァルト	オペラ『フィガロの結婚』より「恋とはどんなものかしら」		
メルカダント	Salve Maria	ソプラノ：東瀬 今日子 (第1期生)	ピアノ：岡本 恵理子 (第7期生)
ショパン	舟歌 作品60	ピアノ：後藤 香澄 (第2期生)	
信長 貴富	空の端っこ うたうたう		
ロッシーニ	希望	合唱：教育学部音楽専攻在学学生 有志による 指揮：二神 二朗	ピアノ：安藤 弘子
渡邊 康	金剛鐘による変奏曲	ピアノ：高木 教子	ヴァイオリン：澤田 幸江
バーセル	もし音楽が愛の糧であるなら		
アルディーティ	口づけ		
ドニゼッティ	オペラ『連隊の娘』より「連隊の歌」	ソプラノ：正木 実季	ピアノ：安藤 弘子
シューベルト	ピアノ五重奏曲「ます」より 第4、5楽章	ピアノ：宮田 俊雄 ヴィオラ：中村 暢宏	ヴァイオリン：澤田 幸江 チェロ：星野 順一 コントラバス：伊藤 玉木

椋山女学園大学 教育学部

第10回 卒業生と教員によるコンサート

An die Musik

～音楽に寄せて～

2019.1/6 日

14:00開演(13:30開場)

電気文化会館
ザコンサートホール

入場無料(要整理券)

- 主催：椋山女学園大学 教育学部
- 後援：椋山女学園大学
- お問合せ：An die Musik tel.052-781-4535

表紙絵／教育学部1年生 富永 光来

PROGRAM

津留聡美(ピアノ)
モーツァルト：幻想曲 三短調 K.397

小林千紘(ピアノ)
シューマン／リスト：献呈 S.566 R.253

今岡美晴(ソプラノ)、後藤香澄(ピアノ)
チャイコフスキー：歌劇「エフゲニー・オネーギン」より
「タチヤーナのアリア(手紙の場)」

在学生有志によるオーケストラ
アンダーソン：そりすべり、舞踏会の美女

小杉裕子(第1ピアノ)、青木園恵(第2ピアノ)
モーツァルト：4手のためのソナタ ニ長調 Kv381

宮田俊雄(ピアノ)、澤田幸江(ヴァイオリン)、野村友紀(チェロ)
ドビュッシー：ピアノ三重奏曲 ト長調 第1、2、3楽章

三神二郎(テノール)、安藤弘子(ピアノ)
トステイ：かわいい口もと
ディ・カプア：オー・ソーレ・ミーオ
モドゥーニョ：ヴォラーレ

椋山女学園大学 教育学部
卒業生と教員によるコンサート

An die ～音楽に寄せて～ Musik

PROGRAM

吉川穂乃花(ソプラノ)〈第8期生〉
宇陀はるか(ピアノ)〈第8期生〉

トスティ：もしあなたが帰らないなら
トスティ：最後の歌

井川美咲(ピアノ)〈第5期生〉

ヒナステラ：アルゼンチン舞曲

東瀬今日子(ソプラノ)〈第1期生〉
林 香澄(ピアノ)〈第2期生〉

小林秀雄：すてきな春に
レハール：メリーウィドウより ヴィリアの歌

柏木真菜実(フルート)〈椋山高校1年生〉
安田和恵(ピアノ)

ボルヌ：カルメンファンタジー

安藤弘子(ピアノ)

ショパン：ワルツ 第19番 イ短調 遺作
ショパン：ポロネーズ 第6番 変イ長調「英雄」作品53

麦 雅由(ピアノ)

スクリャーピン：ピアノソナタ第2番「幻想」作品19

澤田幸江(ヴァイオリン) 田中ゆりあ(ピアノ)

ラヴェル：ヴァイオリンソナタ 第1,3楽章

音楽コース有志による合唱
二神二郎(指揮) 安藤弘子(ピアノ)

松下 耕：私たちの星
ロッシーニ：愛

2020.1/18日 14:00開演
(13:30開場)

電気文化会館 ザコンサートホール

入場無料(要整理券)

- 主催：椋山女学園大学 教育学部
- 後援：椋山女学園大学
- お問合せ：An die Musik tel.052-781-4535

表紙絵／教育学部2年生 富永 光来

資料3 「相山女学園大学教育学部卒業生による演奏会 Träume」のポスター

Träume-夢-

ファースト コンサート

- ◆岡田 千佳 (サクソフォン)
モンティ / チャルダッシュ 他
- ◆木下 秋乃 (トランペット)
ヴァンデルクック / チューリップ・ポルカ
- ◆森彩香・伊藤なつみ・石黒英莉奈・坪井絢加 (ホルン)
ホミリウス / ホルン四重奏曲 変ホ長調
- ◆後藤 香澄 (ピアノ)
シューマン / 「クライスレリアーナ」第1・4・7番
- ◆三宅 真代 (ソプラノ)
ドニゼッティ / ジプシーの女
- ◆鷺見 枝里 (ソプラノ)
モーツァルト / コンサートアリア K. 578 「偉大な魂 高貴な心を」 他
- ◆今岡 美晴 (ソプラノ)
チャイコフスキー / オペラ『エフゲニーオネーギン』より 「タチヤーナのアリア (手紙の場)」
- ◆瀧本 瞳 (ソプラノ)
モーツァルト / オペラ『ドン・ジョヴァンニ』より 「ぶってよマゼット」 他
- ◆横井 綾乃 (ソプラノ)
團伊玖磨 / オペラ『夕鶴』より 「さようなら」 他
- ◆井川 美咲 (ピアノ)
ブラームス / 2つのラブソディ Op. 79 - 1
- ◆女声合唱
メンデルスゾーン / 秋の歌
小林秀雄 / 落葉松

女声合唱「トロイメ」は、相山女学園大学教育学部音楽コースの卒業生で構成されています。卒業後も自身の音楽技術研鑽の機会をもちたいということで、2016年より活動を開始しました。今回は、「トロイメ」の結成を記念して、演奏会を開催いたします。

私たちの「夢」が詰まった演奏会に、ぜひお越しください。

※曲目は変更になる場合もございますのでご了承ください。

2017. 3/30 (木) 13:30 開演 (13:00 開場)

名古屋市熱田文化小劇場

入場無料

名古屋市熱田区神宮三丁目1番15号

- ・JR 東海道本線「熱田」駅 徒歩1分
- ・地下鉄名城線「神宮西」駅2番出口東へ徒歩5分
- ・名鉄名古屋本線「神宮前」駅 西口北へ徒歩8分

【主催】

トロイメの会(相山女学園大学教育学部卒業生)

【お問い合わせ】

traume.concert.sugi@gmail.com (後藤)



Träume

- 2nd CONCERT -

第1部 ～親子で楽しむコンサート～

- *加藤 有衣 (ピアノ)
麻衣 : Dreamland
- *横井 綾乃 (ソプラノ)
リチャード・ロジャース: ミュージカル『サウンド・オブ・ミュージック』より
「サウンド・オブ・ミュージック」
「ひとりぼっちの羊飼ひ」
- *三宅 真代・鷺見 枝里 (ソプラノ2重唱)
嵐 : ふるさと
中島みゆき : 糸
- *太田 絢子 (チェロ)・新野 智子 (フルート)・山本 旭恵 (ピアノ)
アラン・メンケン: 『美女と野獣』より「Beauty and Beast」
- *岡田 千佳 (サクソ)・木下 秋乃 (トランペット)
葉加瀬太郎 : 情熱大陸
- *女声合唱
源田俊一郎 (編曲): ふるさとの四季メドレー

第2部 ～クラシック名曲コンサート「愛」～

- *井川 美咲 (ピアノ)
リスト : 愛の夢第3番
- *後藤 香澄 (ピアノ)
ショパン : 舟歌 嬰へ長調Op. 60
- *今岡 美晴 (ソプラノ)
ヴェルディ : 歌劇『イル・トロヴァトーレ』より「穏やかな夜」
「この恋を語るすべもなく」
- *今岡 美晴・瀧本 瞳 (ソプラノ2重唱)
ドリーブ : 歌劇『ラクメ』より「花の二重唱」



昨年
の
出
演
者

入場無料

※出演順とは異なります。曲目は変更になる場合もございますのでご了承ください。

🎵 日時 2018. **2/17** (土) **13:30開演** (13:00開場)

🎵 場所 **北文化小劇場** (名古屋市北区志賀町4丁目60番地の31)

女声合唱「トロイメ」は、椋山女学園大学教育学部音楽コースの卒業生を中心に活動しています。初めて演奏会に行くという子どもたちにも、生の音楽に触れて楽しんでもらいたいという思いから、第1部では誰もが聴いたことのあるCM曲やポップス、唱歌など、幅広いジャンルの音楽を集めたプログラムとなっています。第2部では、「愛」をテーマにクラシックの名曲をお送りします。ぜひ、お気軽にお出かけください。

主催 トロイメの会(椋山女学園大学教育学部卒業生) お問い合わせ traume.concert.sugi@gmail.com

Träume -夢-

♪ 日時 **2019 2/16 SAT 13:30開演**〈13:00開場〉

♪ 場所 **天白文化小劇場**

(名古屋市天白区原一丁目301番地 原ターミナルビル4階)

第1部 ～親子で楽しむコンサート～

※出演順とは異なります。

※曲目は変更になる場合もございますのでご了承ください。

* 太田絢子(チェロ)

久石譲：おくりびと～memory～ ・ 風のとおり道

* 岡田千佳(サクソ)

E. モリコーネ：ニューシネマ・パラダイス～愛のテーマ～

シャルル・アズナヴール：She

* 山本旭恵・横井綾乃(ソプラノ2重唱)

久石譲：Stand Alone

渡辺俊幸：おひさま～大切なあなたへ～

* 三宅真代・鷺見枝里(ピアノ連弾)

アラン・メンケン：美女と野獣 ・ パートオブユアワールド

リーハーライン：星に願いを

* 女声合唱

ハロルド・アーレン：『オズの魔法使い』より「虹の彼方に」

チャールズ・ストラウス：『アニー』より「トゥモロー」

第2部 ～大人のクラシック～

* 今岡美晴(ソプラノ)

ブッチーニ：オペラ『蝶々夫人』より「ある晴れた日に」「かわいい坊や」

* 瀧本瞳(ソプラノ)

モーツァルト：K. 618 アヴェ ヴェルム コルプス

カッチーニ：アヴェ・マリア

* 井川美咲(ピアノ)

ベートーヴェン：ソナタOp. 57「熱情」第一楽章

* 後藤香澄(ピアノ)

リスト・シューベルト：水の上で歌う

リスト・シューマン：献呈

入場無料



昨年の出演者

主催

トロイメの会(椋山女学園大学教育学部卒業生)

お問い合わせ

mail Traume.concert.sugi@gmail.com

—椋山女学園大学教育学部卒業生による演奏会—

Träume

■ 日時 2020 2/22 (SAT)
13:30開演(13:00開場)

■ 場所 昭和 cultura 小劇場
(名古屋市昭和区花見通1丁目41番地2)

■ 入場無料

■ プログラム ※出演順とは異なります。
※曲目は変更になる場合もございます。

- * 井川美咲(ピアノ)
ヒナステラ：アルゼンチン舞曲
- * 宇陀はるか(ピアノ)
ショパン：バラード3番
- * 長沼美晴(ソプラノ)
メンデルスゾーン：オラトリオ『エリア』より
「きけ、イスラエルよ、主のみ言葉をきけ」
- * 林香澄(ピアノ)
ショパン：3つのマズルカOp. 59
- * 星野絢子(チェロ)・成瀬綾乃・山本旭恵(ピアノ・ソプラノ)
アランメンケン：A whole new world 久石譲：いのちの名前
- * 吉川穂乃花(ソプラノ)
トスティ：もしあなたが帰らないなら 遙かに
- * 鷺見枝里・鷺見紗里(ピアノ連弾)
葉加瀬太郎：エトピリカ 情熱大陸
- * 女声合唱
井川美咲・井上真代・宇陀はるか・加藤由似・小林桜子・酒井秋乃・島村加菜子・
長沼美晴・成瀬綾乃・林香澄・星野絢子・山本旭恵・吉川穂乃花・鷺見枝里
リチャード・ロジャース：『サウンド・オブ・ミュージック』



主催 トロイメの会(椋山女学園大学教育学部卒業生)

MAIL traume.concert.sugi@gmail.com